

平成26年度・加西市職員採用試験の案内

加西市は、平成26年4月1日採用の職員を次のとおり募集します。

■募集職種

職種	採用予定人数	受験資格
事務	4名程度	昭和61年4月2日以降に生まれた人
建築	若干名	昭和58年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく高等専門学校、短期大学以上において、この職に関する専門課程を修めて卒業、または平成26年3月に卒業見込みの人
保育士・幼稚園教諭A	若干名	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、保育士資格及び幼稚園教諭免許を両方有する人、または平成26年3月31日までに両資格を取得見込みの人
保育士・幼稚園教諭B	若干名	昭和32年4月2日以降に生まれた人で、保育士資格及び幼稚園教諭免許を両方有し、かつ保育士または幼稚園教諭としての職務経験が7年以上（平成26年3月31日現在）ある人

■受験申込・試験日程

受験申込	提出書類	市所定の受験申込書、エントリーシート及び受験票（詳細は募集要項をご覧ください）
	受付期間	平成25年6月10日（月）～7月4日（木）土日除く 8:30～17:15 持参または郵送により申し込みください。
	申込先	〒675-2395（住所表記不要）加西市役所総務部人事課（市役所3階）
試験日程・種目	1次試験	平成25年7月28日（日） 事務職／教養試験、論文試験 事務職以外の職種／専門試験、論文試験
	2次試験	平成25年7月29日（月） 全ての職種／面接試験
	2次試験	平成25年8月24日（土） 全ての職種／面接試験

※募集要項や受験申込書は、市ホームページからダウンロードできます（市役所でも配布しています）。

【申込・問合せ先】 人事課(人事係) ☎④8705 FAX④1800 jinji@city.kasai.lg.jp

平成26年度・加西病院職員採用試験の案内

加西病院は、平成26年4月1日採用の職員を次のとおり募集します。

■募集職種

職種	採用予定人数	受験資格
看護師	12名程度	昭和39年4月2日以降に生まれた人で、看護師の免許を有する人、または平成26年国家試験において同免許を取得見込みの人

■受験申込・試験日程

受験申込	提出書類	加西病院所定の受験申込書、最終学校（該当免許取得に必要な学校）の卒業証明書または卒業見込証明書、最終学校（該当免許取得に必要な学校）の成績証明書、該当免許証の写し
	受付期間	平成25年6月19日（水）まで 土日除く 8:30～17:15 持参または郵送により申し込みください。
	申込先	〒675-2393（住所表記不要）市立加西病院総務課（病院東館2階）
試験日程・種目	平成25年6月22日（土） 作文試験、面接試験	

※募集要項や受験申込書は、加西病院ホームページからダウンロードできます（加西病院でも配布しています）。

【申込・問合せ先】 市立加西病院（総務課） ☎④2200

図書館臨時職員（非常勤学生アルバイト）を募集します

募集人員：1名
 内容：カウンター業務、図書の整理業務など
 応募資格：大学生でパソコン操作ができる方
 期間：7月1日（月）～9月30日（月）※更新あり
 給与：日給6,680円 ※通勤手当あり

応募方法：6月12日（水）までに履歴書（写真貼付）を人事課または図書館に持参してください。
 選考方法：書類選考及び面接
 申込先：人事課（市役所3階） ☎④8705
 図書館（アスティアかさい3階） ☎④3722

加西病院のコーナー

加西病院ホームページ <http://www.hospital.kasai.hyogo.jp>

人工股関節置換術について

■人工股関節とは？

私たちは歩いたり、階段を上ったり下ったり、正座をしたりして何気なく過ごしていますが、何らかの原因で股関節に障害がおこると、動きが悪くなったり、痛みを伴うようになり、日常生活がとても不便になります。このような痛んだ股関節の治療に対して使われるのが人工股関節です。

わかりやすく例えると、虫歯の治療と同じで虫歯のところを削って金歯を入れるのと同じことです。痛んだ関節を取り除き、人工股関節を入れることによって、股関節の痛みも改善されます。ただし、人工股関節置換術にはいろいろなりリスクや人工股関節の耐久性の問題があるため、投薬や理学療法、日常生活指導、または注射などの保存的療法で改善が望めない場合に、最終治療として行われるべきです。

また、人工股関節は機械であるため、寿命(10年から15年)があり、若い人や活動性の高い人には適していません。



■適応のある疾患は？

「変形性股関節症」 体重の負荷で軟骨がすり減り、痛みや運動障害を招く病気です。臼蓋形成不全(元々骨盤側の骨の発育不全)のある方に起こりやすくなります。
 「関節リウマチ」 全身的な病気で関節炎を起こし、炎症により放出された物質により関節内の軟骨や骨を破壊して痛みや腫れを引き起こします。
 「大腿骨頭壊死」 アルコール多飲、ステロイドの投与、外傷等により大腿骨頭への血流障害を起こし、骨頭が崩れてしまう病気です。

■手術の過程

術前には単純レントゲン、CT、関節造影、理学的評価等で十分に調べてから手術の計画を立てます。また、同時に体が手術に耐えられる状態かどうか全身的なチェックも行います。そして、術中術後の出血を補うため輸血が必要となる場合があります。術前に自分の血液を貯血しておきます。手術は全身麻酔で行い、術後は早期から理学療法(リハビリ)を開始します。

■手術に際しての問題や合併症

「深部静脈血栓症」 手術により血栓(血の塊)ができやすくなり、いろいろなところで詰まる可能性があり、特に肺血栓塞栓症(肺の血管をふさぐ)を起こすと致命的になります。

「感染」 人工股関節は大きな異物ですので感染を起こしやすい環境になります。一度、感染を起こすと骨髄炎に移行し、人工股関節の抜去をしなければいけないことがあります。

「脱臼」 人工股関節に置換すると脱臼しやすくなり、不用意な肢位をとると脱臼します。

「人工股関節のゆるみ、破損、摩耗」 人工股関節の寿命がありますが、活動性が高かったり、体重増加などで負荷が大きくなると早期に人工股関節が痛んでしまいます。

■加西病院での手術の特徴は？

当院で開発した「ソケットポジショニングシステム」により、人工股関節を正確に設置することができます。正確に人工股関節を設置することにより、術後の合併症である術後脱臼、人工股関節の摩耗や破損を少なからず防ぐことができます。

(診療部長兼整形外科部長 箱木知也)

※股関節の障がいや身体障害者手帳の交付を受けた方の人工股関節置換術等の医療費は、更生医療制度により申請によって市が一部助成します。問合せ先/地域福祉課 ☎④8725

第10回市立加西病院ホスピタルフェア

加西病院を体感することのできるホスピタルフェアを開催します。参加費は無料です。

- 日時・場所／7月13日（土）9:00～12:00 市立加西病院1階
- 主な催し／楽しい催し：フラダンス、ドクターズコンサート、子供輪投げ大会
 医療相談コーナー：研修医ふれあい、ドック相談、介護医療相談
 健康チェックコーナー：血圧、血糖、体脂肪、動脈硬化度・骨密度
 体験コーナー：健康飲料試飲、心肺蘇生法、医療者制服着用体験、
 腹腔鏡手術模擬体験、感染防止手洗い法

※動脈硬化度・骨密度測定はそれぞれ有料（500円）で当日受け付けします。

【問合せ先】 市立加西病院フェア実行委員会・委員長 中央放射線科 深田 ☎④2200



昨年（平成25年）のホスピタルフェア（医療者制服着用体験）